

『千葉大学ブランドの創出』をテーマに執行部が集中討議

千葉大学では、8月1日（金）～2日（土）の2日間、学内の情報共有と意見交換の場として毎年開催している「学長と学部長等との夏季特別集中討議」を千葉市にある研修施設（セミナーハウス・クロス・ウェーブ幕張）で開催しました。今年度は、『千葉大学ブランドの創出』をメインテーマとして設定し、有識者による講演等を基にして、学長と学部長等が様々な観点から討議し、本学のブランディングに関する現状と課題について認識の共有を図る機会としました。

1日目は、『外から見た千葉大学とこれからの広報活動』をサブテーマに、明治大学理事／内田洋行顧問の向井眞一氏による『日本の大学のブランディング戦略』と題した講演や、担当理事による本学広報の現状と課題の分析、本学の特任准教授でPRディレクターの鹿野由利子氏による学内広報改革の先進事例の発表があり、これらを踏まえて、本学経営協議会委員である河田悌一氏（日本私立学校振興・共済事業団理事長）を交えての全体討議を行いました。また夜にはワークショップを開催し、参加者がグループごとに千葉大学の「強み」をPRする広報企画案を作成し発表しました。

2日目は、『中から変える千葉大学のブランディング』をサブテーマに、駿台予備学校進学情報センター長の石原賢一氏による『入試改革によるブランド力向上』と題した講演や、担当理事によるグローバル化を含めた教育研究体制の整備に関する話題提供を行い、これらを踏まえた全体討議を行いました。

合宿形式で行われたこの集中討議においては、多くの時間が執行部と学部長等による全体討議に充てられ、活発な意見交換を通じ、「千葉大学ブランド創出」のための有意義な機会となりました。



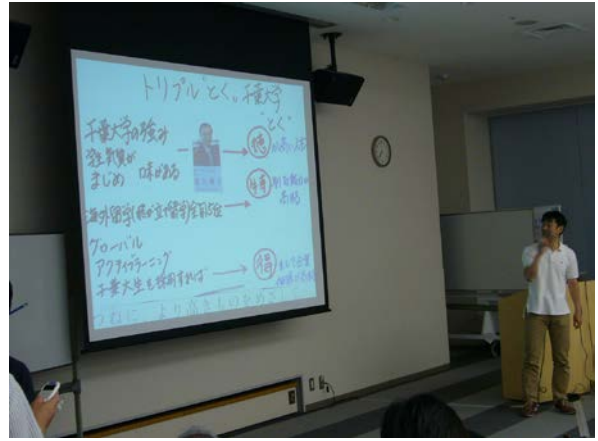
講演する向井内田洋行顧問／明治大学理事



石原駿台予備学校進学情報センター長による
話題提供



開会挨拶をする徳久学長



ワークショップでの広報企画案発表



河田経営協議会委員／日本私立学校振興・共済
事業団理事長を交えた討議



ワークショップでの活発な議論の様子

プログラム

【8月1日（金）】

開会挨拶 徳久 剛史 学長

趣旨説明 中谷 晴昭 企画担当理事

●第1部 外から見た千葉大学とこれからの広報活動

講演 「日本の大学のブランディング戦略」

向井 眞一 氏 内田洋行顧問／明治大学理事

報告 「千葉大学広報の現状と課題—報道とHPを中心に—」

中谷 晴昭 企画担当理事

事例紹介 「ブランディング戦略と附属病院の広報改革」

鹿野 由利子 特任准教授（附属病院）／PRディレクター

全体討議 「これからの千葉大学の広報活動のあり方

—HPとメディア報道を中心に—」

●第2部 千葉大学のブランディング・広報立案

ワークショップ及び広報企画案発表

【8月2日（土）】

●第3部 中から変える千葉大学のブランディング

入試改革によるブランド力向上

話題提供 「入試改革によるブランド力向上」

石原 賢一 駿台予備学校進学情報センター長

「千葉大入試ブランドを考える」

佐藤 智司 入試担当副理事

ディスカッション

コメンテーター 小澤 弘明 副学長

教育研究体制の整備によるブランド力向上

話題提供 「国際化・ブランディングのための体制整備」

渡邊 誠 教育・国際担当理事

ディスカッション

コメンテーター 竹内 比呂也 副学長

●第4部 まとめ

全体まとめ 中谷 晴昭 企画担当理事

閉会挨拶 徳久 剛史 学長

お問い合わせ先
千葉大学企画総務部総務課秘書室
中村, 矢代, 藤原
Tel: 043-290-2091,2083
E-mail: secretary@chiba-u.jp